

SIR RICHARD SHIRREFF

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Deputy Supreme Commander NATO Europe 2010-2014



Topics

- Activists
- Leadership
- Society

リチャード・シレフ将軍はNATOヨーロッパの最高司令官である2010年から2014年まで副首相でした。最高司令官は常にアメリカ人であるため、この地位はヨーロッパ人が達成することができる最高です。

ケニアで生まれたリチャードはオックスフォード大学を卒業し、その後イギリス軍に就任しました。彼の任務は世界中で彼を連れて行きました、そして、彼は小隊（30人の男性）から分割（20,000人の男性と女性）まであらゆるレベルで操作を命じました。これには1991年の湾岸戦争での戦車隊長としての戦闘、そして再び北部アイルランド、コソボ、ボスニアでの部隊指揮官としてのイラクでの戦闘が含まれます。彼はまた、様々な陸軍司令部と国防省で多くの挑戦的で興味深い記事を完成させました。

NATOの4つ星副連合最高司令官ヨーロッパとして、彼は同盟、連盟および他の政府（特にアフガニスタン）と密接に関わって戦略レベルで活動し、キャンペーンを計画し実行するために、軍のレベルを生み出しました。NATOのキャンペーンと運営を支援するために、アライアンスの幅広い変革とともに、知的、文化的、実践的に必要な架け橋を構築し、構築しました。彼は、複雑な問題を解決するために、さまざまな国、政府、人道的コミュニティ、およびその他さまざまな利害関係者との努力の一致を築いてきた豊富な経験を持っています。彼は、政治的、メディア的な激しい圧力の下での意思決定の課題を直接理解し、主要な利害関係者との計画と実行を統合するための抜本的な新しい構造を確立する上でのダイナミックな変更管理をリードしてきた実績があります。

平和、作戦、そして戦闘において、一流の兵士たちを終えた後、リチャードはあらゆるレベルとあらゆる分野での価値に基づくリーダーシップの重要性を熱心に説明しています。彼の戦略と戦術の経験は、等しく関連性があり、ビジネスにも当てはまります。ロンドンビジネススクールでの戦略についての彼の講演は、学生と企業の両方と同様に共鳴していますが、彼は正面からのリーダーシップについてカリスマ的で証明されたスピーカーです。